

# 2学年だよ ひこぼえ



渋谷区立広尾中学校  
第2学年通信第14号  
令和6年7月12日(金)  
担当：山本義和

## 渋谷を愛するとは・・・

2年生は、テーマプロジェクトとして「サンロッカーズ渋谷を渋谷区の中学生に知ってもらおう」を掲げ、クラスで探究学習に取り組んでいます。サンロッカーズ渋谷は渋谷区の青山学院大学のアリーナを本拠地とするBリーグのB1クラスに所属するプロバスケットボールチームです。BリーグはB1・B2・B3と3つの階級に分かれていて、サンロッカーズ渋谷は中でもトップクラスでプレーをするチームです。現在BリーグのB1クラスでプレーするバスケットボールチームは全部で24チームあります。

Bリーグは本拠地となるホームタウンを定め、その町のスポーツ振興や地域活性化の担い手として、チームが活躍することを加盟の基準にしています。サンロッカーズ渋谷をはじめ、Bリーグに所属する24チームすべてにホームタウンがあるわけです。

しかし、各チームのホームタウンを見てみると、千葉ジェッツ(千葉)・群馬グレーサンダース(群馬)・滋賀レイクス(滋賀)など都道府県単位でホームタウンを申請しているチームが多くあります。対してサンロッカーズ渋谷はホームタウンを渋谷として、この夏行われるオリンピックにも選手を派遣する強豪チームとして活躍しています。

この渋谷で、トップクラスの選手が活躍していることは私たちの誇りではないでしょうか。バスケットボールに興味がなくとも、この渋谷からトッププレイヤーとして最高のパフォーマンスが日本へ、そして世界へ発信されていると思うと、なんだか胸が熱くなります。今はまだ、私たちの心に根付いていないかもしれませんが、この学習を通して渋谷区の中学生が渋谷と言えば・・・サンロッカーズ渋谷と思えるよう、皆さんで応援していきましょう。



## 手紙 ～拝啓十五の君へ～

令和6年度の若木祭での合唱コンクールの自由曲が「手紙 ～拝啓十五の君へ」に決定しました。この曲は15歳の自分が、今抱える悩みや思いどおりに物事が進まないやせなさを15年後の自分宛の手紙につづるという歌です。

1番のサビでは、「今、負けそうで泣きそうで消えてしまいそうな僕。誰のことを信じたらいいいのかわからない僕。でも、苦しい中で今を生きている」というメッセージを15年後の自分に書いています。

2番の歌詞は、15年後の自分が当時の自分宛に返事を書いた手紙の内容です。「今負けしないで、泣かないで、消えてしまいそうな時は自分の声を信じ歩けばいい。大人の僕も傷付いて眠れない夜があるけど、苦くて甘い今を生きている」というエールのような手紙を送っています。

中学2年生の皆さんも、負けそうで泣きそうなこと、なんだかやるせなくて逃げ出したいと思うこともあると思います。しかし、不安がいっぱいの中で懸命に前に進む姿はとても立派です。

何事にも全力で進んでいる2年1組の仲間と、今を生きている証として、どのような合唱を作り上げていくのか今から楽しみです。この歌は1番のサビをソプラノがソロで歌うことで15歳という若さを、2番の出だしを男声ソロで歌うことで、15年後の自分を表現しています。曲が進むごとに、複雑に変わる音程とパートの掛け合い、そして「Keep on believing」のあと、現実に戻るかのような「悲しくて、泣きそうで」のフレーズ。そして、最後に15年後の僕から高らかに「いつの時代も、悲しみを避けては通れないけれど、笑顔を見せて今を生きていこう。」と15歳の僕を励ます場面など、多彩な表現力が求められます。

これから本格的に練習が始まります。練習中、負けそうで泣きそうで消えてしまいそうになることもあると思います。そんなときは、泣かないで負けしないで自分たちの声を信じて、笑顔を見せて今を進んでいきましょう。今回の合唱に取り組むことで今よりも、もっとすてきなクラスになれると信じて。



## エントロピーの増大

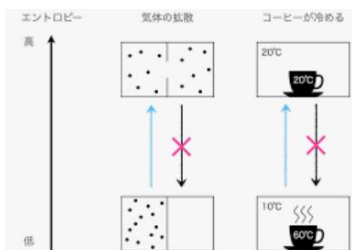
エントロピーという言葉を知っていますか。理科の用語で「無秩序さ・乱雑さ」を表します。エントロピーの値が大きいほど、乱雑であるということです。物事をすべて放っておくと乱雑になります。掃除をしなければ、汚れていく。整理しなければ、紙や物であふれかえる。食べ物を放置すると腐る。放っておくということは、乱れる原因なのです。

最近教室に入ると、エントロピーの増大を感じます。ロッカーの中、給食当番の白衣の管理、机の中、掃除をする様子など、乱雑さが目に飛び込んでくるのです。特にロッカーは、個人で管理する場所ですが、扉がないため乱雑さが目に入ります。そして、きれいに管理しているロッカーがあっても、1つでも乱雑なロッカーがあればそのクラスはエントロピーが大きいクラスと判断されてしまうのです。

物事だけでなく、私たちの心も何も気にせずにいると、エントロピーは増大します。「思ったことを口にする。」「自分の気持ちを晴らすために SNS に好き勝手なことを書き込む。」「悪い言葉を使う。」「自分勝手な考えで行動すると周囲から悪い印象をもたれて、結果的には自分が悲しく切ない気持ちになってしまいます。

より良い環境や状況をつくるには、何事も放っておかないことです。「あとでやる。」「面倒くさいから誰かにやってもらおう。」「という考え方を改め、「すぐやろう。」「率先してやろう。」「という気持ちで積極的に行動することこそがエントロピーの増大を防ぐ手段です。宿題は残っていませんか。それぞれが個々のテーマで探究学習を行うマイプロジェクトは進んでいますか。提出が先だとしても、素早く取り組むことが大切です。

早速できることから手を付けて、秩序ある・整理された状況を維持できるように意識していきましょう。



## ビブリオバトル

### 百年の子 (古内 一絵著)

戦時中を生きた祖母と、コロナ渦を生きる孫娘がともに偶然同じ会社に勤め、さらには創刊100周年となった学年誌の記念イベント担当となった孫娘が、若かったころの祖母の携わった学年誌と出会う。本当はファッション雑誌の編集として第一線で活躍していた孫娘。突然の移動に困惑と嫉妬のようなものを抱く彼女であったが・・・

女性と子供の人権とは。学べることの喜びとは。その時代の人たちが、自分には何ができるのだろうかと懸命に向き合う姿に心打たれる1冊です。



## 来週の予定

日	曜	予定	1	2	3	4	給食	5	6
15	月	海の日							
16	火	通常授業	理科	体育	英語	国語	○	音楽	総合
17	水	4時間授業 部活動なし 清掃なし	社会	数学	体育	英語	○		
18	木	通常授業 ◎大掃除	英語	美術	社会	理科	○	国語	大掃除
19	金	通常授業 学年集会 全校集会	理科	技術	家庭科	国語	○	学年集会	全校集会

※予定が変更になることがあります。詳細は終学活で連絡します。

☆☆☆ ひとこと返信欄 ☆☆☆ 2年1組 生徒名

保護者より